



校庭のスイセンが早くも花をつけました

一人一人がキラリと輝く 学校がキラリと輝く 花の学び舎

日野小は地域とともに歩みます

藤岡市立日野小学校 校長

2025年になりました（3学期が始まりました）



（久しぶりの自由遊び、楽しそうです）（始業式、元気な歌声で校歌を歌いました）（2週間ぶりの校舎 しっかり清掃します）

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

2025年がスタートしました。そして本日よりいよいよ3学期が始まりました。子どもたちは元気に登校し始業式を行うことができました。3学期は53日間の授業となります。（6年生は51日間）よく3学期は「1月は『行く』、2月は『逃げる』、3月は『去る』」と言われています。あつという間の3学期であることを表した言葉であると思いますが、50日あまりの授業日であることを考えると、まさしくそのとおりだと思います。3学期は1年間の総まとめとともに、来たるべき新学年（新学校）への準備の学期となります。そこを意識して、子どもたちのよさを認め、ほめながら、あらためさせるべきはしっかり指導していきたいと思います。（子どもたちにも意識させたいと思います。）

保護者の皆さまには引き続き大変お世話になります。目指すべきゴール「自ら学び自ら考える子・心豊かで思いやりのある子・健康でたくましい子の育成」を互いに共有し「未来を切り拓く（＝未来を他者と協働しながら自分の力で生きていく）子ども」に育めるよう、3学期もご理解・ご協力をお願いいたします。

（3学期始業式のあいさつより）

令和7年、2025年がスタートしました。みなさん冬休みはゆっくり休めましたか。お家のお手伝いはできましたか。宿題は終わりましたか。2学期の終業式のときに、新年に「目標を持つ」ことの大切さをお話しました。みなさんはどんな目標をもったでしょうか。「勉強をがんばりたい」「体育をがんばりたい」「お友達に優しく接したい」など、人それぞれだと思います。ぜひ新年のスタートに際し、目標を持ってください。そしてその目標に向けて、努力を重ねてください。

さて、今年は何どしでしょうか。（へびどし）そう、へびどしです。へびどしに生まれた人のことを「年男・年女」と言います。何年生が年男・年女でしょうか。（5年生）そう、5年生です。縁起がよいとも言われていますので、5年生がんばってください。

へび年は、「みどし」と言われています。へびは、脱皮して成長したり、くねくねして色々なところにしなやかに動いたりするなど、不老長寿の生き物としていつまでも元気に過ごす象徴といわれています。へびどしは「努力を重ね、物事を安定させていく」年とも言われています。

あと3ヶ月たつと、1年生は2年生に、2年生は3年生に、4年生は5年生に、5年生は6年生に、そして6年生は卒業、中学校への進学が待っています。

3学期はとても短い学期です。1年生から5年生は53日間、6年生は51日間学校での生活があります。この短い学期に、各学年のまとめをしっかりと行い、新しい学校、学年に向けてしっかり準備をしてください。先生方もそのつもりで指導していきます。日野小学校のみんなにとって、へびが脱皮するように成長し、どんなことにも柔軟に、しなやかに、元気に活動できるような年にしてほしいと思います。「努力を重ね、物事を安定させていく」年にしましょう。